



# 土木学会 男女共同参画小委員会 活動報告

## 学会概要

土木学会は1914年に設立され、土木工学の進歩及び土木事業の発達並びに土木技術者の資質向上を図り、もって学術文化の進展と社会の発展に寄与することを目指しさまざまな活動を展開している。

会員は、教育・研究機関のほか、建設業、コンサルタント、官庁など多岐にわたる職場に属する。2008年3月末における会員数は、個人正会員29,782人（うち女性628人）、学生会員5,699人（うち女性680人）である。個人正会員および学生会員における女性比率は、それぞれ2.1%、11.9%である。

男女共同参画に関しては、2004年に暫定的な委員会としてジェンダー問題検討特別小委員会が発足した。そして、2006年6月にジェンダー問題検討特別小委員会が常置の委員会として承認されたことにもなっており、委員会名称を男女共同参画小委員会と変更し、活動を続けている。

## 平成20年度の活動

男女共同参画小委員会は10名の委員（女性5名、男性5名）で構成されており、広報、企画、調査の3つのWGに分かれて活動している。今年度の主な活動を紹介します。

### 研究討論会「ダイバーシティ・マネジメントを土木業界からはじめよう！」を開催

9月10日から12日まで、東北大学川内北キャンパスを中心に開催される土木学会全国大会において、標記研究討論会を開催する。

本討論会は、最近の個人・企業等における関心の高まりを受け、土木学会においては、男女共同参画も含めた多様な人材の参画が重要課題の一つとして位置づけている「ダイバーシティ・マネジメント」について、土木での取り組みの紹介、土木学会法人会員アンケート調査の結果報告を行い、土木業界においてダイバーシティ・マネジメントを定着させていく方策・手段や、土木学会が果たすべき役割等について、学会長、参加者とともに討議する。

【詳しい案内はこちら】

<http://www.jsce.or.jp/committee/education/gender/touronkai-PR.shtml>

土木学会平成20年度全国大会 研究討論会 第10  
ダイバーシティ・マネジメントを土木業界からはじめよう！

日時 2008年9月10日(水) 16:10～18:10  
場所 東北大学 川内北キャンパス C9-3会議室(B203)

<基調講演>  
いまだダイバーシティ推進が必経なのか  
～東京電力の事例から～  
開演 弘子氏 (東京電力 (株) ダイバーシティ推進部長)

<報告>  
「男女共同参画に関わる土木学会法人会員アンケート調査結果」  
報告者 弘子氏 (土木学会 事務局)

<パネルディスカッション>  
開演 弘子氏 (東京電力 (株))  
結語 弘子氏 (土木学会 事務局)

Civersity Management  
開演 弘子氏 (東京電力 (株))  
結語 弘子氏 (土木学会 事務局)

お問い合わせ 山田陽子 (山田陽子@jsce.or.jp) 事務局 事務局 事務局

JSCE 事務局 事務局 事務局 事務局 事務局

### 学会中の一時保育受け入れ！

学会期間中、東北大学川内けやき保育園が一時保育を受け入れてくれ、さらに利用料金の7割を学会が負担してくれることになりました。これは学会参加機会の増進に大きく貢献し、この利用予定者も当研究討論会の議論に加わってもらえる予定です。

### 「平成20年度女子中高生夏の学校2008」への協力

主催の同企画に参加し、今年から対象となった中学3年生も含め約100名の参加者に対し、ポスター「私たちの暮らしを支える土木工学」等を掲示するとともに、サイエンスエクスプローラー（実験教室）「快適さを測る一環境と温度の関係」を開催したほか、キャリア相談を実施した。その際、土木技術者女性の会で作成した「Civil Engineerへの扉」を配布し、DVD「理系に行こう！」の建設部門について映像を流し、学生の土木業界に対する理解を促した。



### 「男女共同参画に関わる法人会員アンケート（第1回）調査報告書」を作成

昨秋実施した「男女共同参画に関わる法人会員アンケート（第1回）報告書」を作成した。

なお、調査結果は当小委員会が男女共同参画への取り組みを「JSCE2010」（5年ごとに策定される土木学会の活動目標と行動計画）に反映させるための働きかけの根拠として活用した。

【報告書はこちら】 [http://www.jsce.or.jp/committee/education/gender/enquete\\_houjin\\_result.shtml](http://www.jsce.or.jp/committee/education/gender/enquete_houjin_result.shtml)